

# わかれじ通信

鶴別中学校区  
小中一貫教育推進協議会  
第3号

〈鶴別中学校区小中一貫教育たより〉

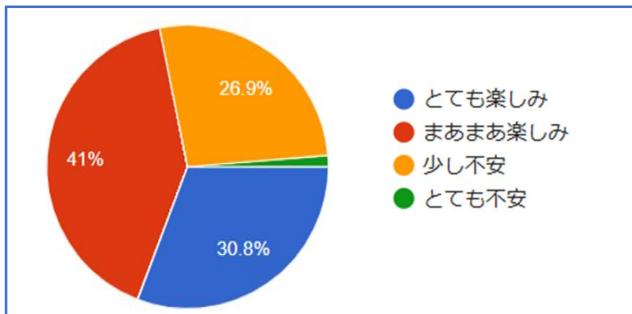
(発行日) 令和8年1月23日

## 『中1ギャップに係るアンケート結果』のお知らせ ～中学校入学に対する不安の解消に向けて～

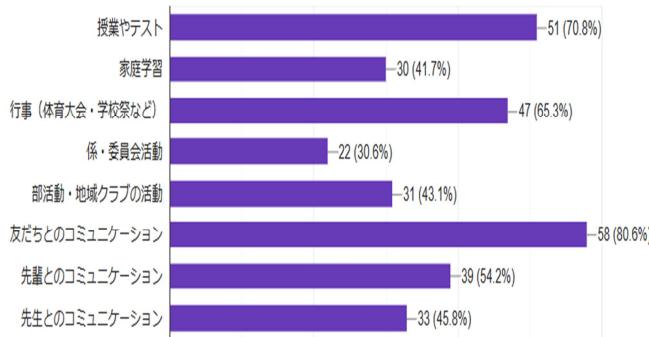
昨年末に、鶴別中学校区の鶴別小学校・若草小学校の6年生と鶴別中学校の1年生を対象として実施した「中1ギャップに係るアンケート」の結果をお知らせします。この結果が、小学校6年生の皆さんの中学校入学に対する不安を少しでも解消し、スムーズな中学校生活のスタートにつながれば幸いです。

### I 小6児童対象アンケート

①中学校への入学について、今の気持ちはどれに一番近いですか。



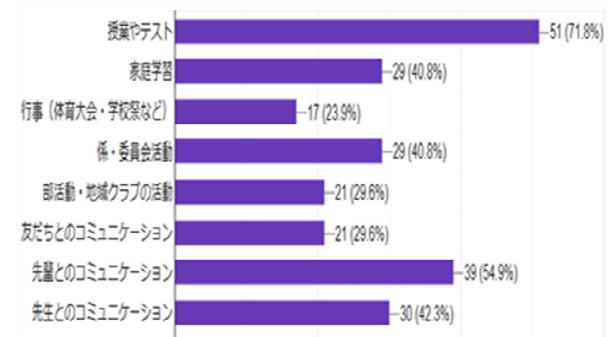
②中学校に入学してから頑張りたいことや楽しみなことは何ですか。(複数回答可)



### 【集計結果からわかること】

①のグラフから、楽しみな気持ちを感じている児童(青・赤色部分)が71.8% (前年度は76.0%)を占めていますので、中学校への入学に希望や期待が大きいことがわかります。半面、約4人に1人は、不安を感じていることもわかります。

③中学校に入学してから不安に感じていることは何ですか。(複数回答可)



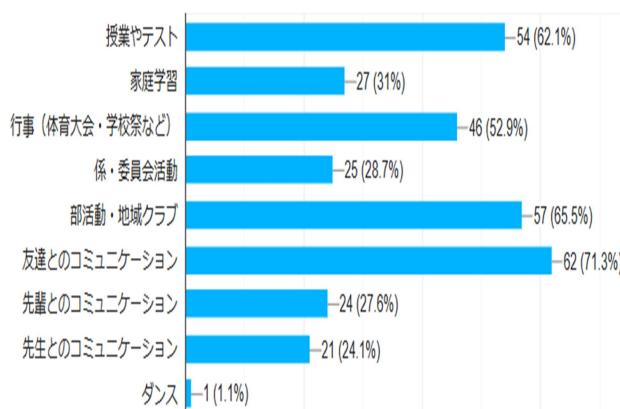
### 【集計結果からわかること】

学校での授業やテストを頑張りたい児童が7割いるが、不安な気持ちの児童も7割おり、両面を抱えている児童が多い。体験入学後もコミュニケーションを心配している児童は減っていないが、コミュニケーションを頑張りたい・楽しみたいという児童は、大幅に増加した。

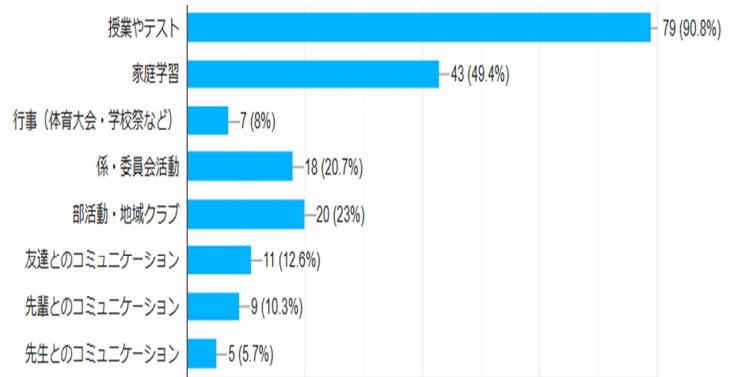
記述からは、「授業についていけるか、家庭学習を継続できるか」という学習に関わることと、「先輩や先生とのコミュニケーションを上手にとれるか」という人間関係に関わることについて、特に不安を抱えていることがわかる。

## Ⅱ 中1生対象アンケート

①中学校に入学してから頑張っていることや楽しんでいることは何ですか。(複数回答可)



②中学校に入学してから大変だと感じていることは何ですか。(複数回答可)



### 【集計結果からわかること】

授業やテストについては、前年度と同様に **9割以上の生徒が大変**を感じているとともに、小学生のとき以上に家庭学習の大切さを実感している。

友達・先輩・先生とのコミュニケーションは、あまり大変さを感じておらず、学校生活からも **前向きに他者との交流を楽しんでいる様子**が見られる。

部活動や地域クラブの活動を頑張って楽しんでいる生徒が前年度より約 10%増え、意欲的に活動している様子が見られる。大変だという生徒は前年度と同様だった。

## アンケート全体を通して「中学校入学前・入学後に大切なこと」 ～新しい一歩を踏み出す鷺別小・若草小6年生の皆さんへ～

中学校の勉強に「ついていけるかな…」「難しくなりそう…」と不安に思うのは、みんな同じです。でも、中学校の勉強は **小学校で学んだことの継ぎで、いきなり難しくなるわけではありません**。ですから、今のうちに家庭学習の習慣を身に付けることがとても大切です。短い時間でよいので、家に帰ったら、スマホやゲームなどの前に、まず家庭学習に取り組むようにしましょう。

中学校では、他の小学校の人たち、先輩や先生など、新しい出会いがたくさんあります。自分だけではなく、多くの6年生が「ちゃんと話せるかな…」「友だちできるかな…」と、不安に思っています。コミュニケーション力とは、相手と気持ちよくやりとりをし、お互いを理解し合う力です。 **話すのが苦手な人でも、相手を大切にする気持ちがある人は、大丈夫**です。

6年生の皆さんには、期待と不安を胸にしていることでしょう。入学後に、困りごとが出てくるかもしれません、**中学校の先生方が全力でサポートします**！担任の先生だけではなく教科担任の先生、学年の先生、部活動や委員会の先生などたくさんの先生方が皆さんと関わります。相談しやすい先生に声をかけてもらってよいのです。一緒にがんばりましょう！

